(別紙1)本シートは平成28年5月以降に学内外へ公表されます。

平成27年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)									
4	3 前	玉城 理	所「	属 産	学官证	車携推進機構	職名	准教授	
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成27年度 年度目標設定		ウュ	業務 ェイト比 実績)	平成27年度 年度末自	度 年度末自己点検結果		
教育・学生支援	0.40	①「先進・実践結合型IT人材養成事業」(APITT)の実績を踏まえ、沖縄県情報産業協会と機構とが連携して事業継続に取り組む。 ②起業教育事業(県受託)を活用し、本事業で配置した田場CD等と学生の起業意識啓発するため起業講座(観光産業科学部と連携)の提供及び学生コンテスト開催する。 ③県内外の大学と連携し第1回海洋ロボットコンテストを開催する。			0.40	情報分野の人材育成について沖縄県情報産業協会と連携を検討し、機 内レンタルオフィスに事務所と教室を設置した。 別から起業教育事業を受託し、本事業で配置した田場CD等と起業教育 定実強化を図った。 は学及び他大学とも連携し、第4回沖縄学生ビジネス・トライアル・コンテ 、第8回沖縄学生ビジネス・アイディア・コンテストを実施した。 別外の大学等と連携し、第1回沖縄海洋ロボットコンテストを実施した。			
研究	0.10	①沖縄の情報関連産業、健康関連産業、海洋産業等の分野 る産業振興発展方策に関して機構の役割に関わる調査研究	らいまける でを行 う 。		0.10	①沖縄県の情報通信関連産業の振興方策記 ②県から海洋資源開発拠点形成事業を受託 と海洋分野の産業集積発展に向けた協議会 興発展の方向性を検討した。	し、本事	業で配置した島袋CD	
社会貢献	0.40	①本学及び教員等の有する知的財産を活用した大学発ベン成支援に取り組む。 ②沖縄県等と機構とが連携した健康バイオ産学官連携拠点取り組む。 ③沖縄県産業振興公社など機構の協定機関と連携し県内産の支援に取り組む。	の形成に	٦	0.40	①県の大学発ベンチャー創出支援事業に教れ、大学発ベンチャーの育成支援を行った。 ②沖縄健康バイオ産業推進ネットワークの幹対応するための提言を取りまとめた。 ③産学官連携推進協議会の事務局として「ジた。 ④JSTのMP事業への提案支援を行った。	事会を開	催し、機能性表示に	
管理運営	0.10	①発明審査委員会や全学情報システム専門委員会等の委員に参加する。	員会活重	b	0.10	①発明審査委員会に参加した。			
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を ださい。	設定して		1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。			
×	※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。					学外公表に同意しない。 □ 学内	公表に同	意しない。	